



種足小だより

NO. 3

令和4年5月27日

在籍児童数134名

失敗は子供の特権 ～安心して失敗できる種足小学校～

校長 青木 久永

初夏を迎え、校庭の木々の緑も日に日に濃くなっています。1、2年生が栽培しているアサガオとミニトマトが生長し、植物を育てる喜びを感じながら水やりを頑張っています。

新学期が始まって2か月。保護者・地域の皆様の御支援により、子供たちは元気に楽しく学校生活を送っています。全校で「欠席0」の日もあります。今年度は新型コロナで中止していたプールの授業を3年ぶりに実施します。また、自学自習賞では、ノートが1冊終わり校長室にスタンプをもらいに訪れる児童が出てきました。毎日続けると家庭学習が習慣になります。まさに「継続は力なり」です。保護者の皆様、子供への温かい声掛けと励ましをお願いします。

その一方で、子供のことで、小さな失敗やトラブルも時々発生します。中でも、いじめの認知件数は、全国的に増加傾向にあります。これは学校が積極的にいじめを認知している結果と言えます。本校では、「いじめは、どの子供にも、どの学校でも、起こりうるものである」という認識に立ち、未然防止、早期発見、早期解消の三つの視点でいじめ防止等に全力を尽くします。万一いじめが起こった場合は、いじめを訴えた児童の気持ちに寄り添い、全力で守りますので安心してください。本校の「学校いじめ基本方針」を学校ホームページに掲載していますので、ぜひ御覧ください。

ここで、日米の子育てに関する比較について、興味深い話を一つ紹介します。

アメリカの親は、子供を自由に遊ばせ、幼い頃から何でも自分でやらせようとします。それに対し、日本の親は、子供に失敗させないようにする傾向が強いそうです。

「人を育てる」という観点からは、日本は「失敗する権利」を子供にもっと与えていいような気がします。そうすることが、子供の自発性（やる気）を引き出すことになるからです。逆に、「失敗する権利」が認められず、寛容さの失われた社会では、自発性（やりたい）よりも義務感（しなければならない）を助長してしまうといえます。

過去の自分も何度も失敗しました。それでも、職場の上司や先輩教師は「まだ若いのだから、失敗を恐れずにやりなさい。」と言って、失敗を「悪」として追及せず、じっと我慢して待っていただきました。今思うと、本当にありがたいことでした。

今は校長として、どれだけ児童や教職員に「失敗する権利」を与えているだろうか、見守ることができているだろうか、と自問しています。「待つこと」は、実はかなりの忍耐を要します。痺れを切らして、つい口を出してしまうと、本人の自立する力を奪いかねません。このことについては、子（孫）育て中の皆様も、思い当たる節があるのではないのでしょうか。

私が小学生の頃、親に叱られる前に、子供心にも自分なりに「悪い」ことをしてしまったな、と感じることがあったことを思い出します。

以前、読んだ本の中にあった詩を紹介します。作者は小学1年生の男児（ごうだ なおと君）です。

<p>うそ ごうだ なおと ぼくは学校をやすみまし おかあさんにうそをついたからです なんのうそかというといえませ ぼくもなきました おかあさんは こんなおもいやりのない子とはおもわんかった こんなくやしいおもいをしたのは はじめてやといいました</p>	<p>ぼくはあほでまぬけで ばかなことをしたとおもった ぼくもかなしくてところがいたい おかあさんをなかしてしまいました それでもおかあさんは なおちゃんのがだれよりもすきやでと だきしめてくれました もうにどとしません</p>
---	--

(出典)『子どもと悪』河合隼雄・河合俊雄[編], 岩波現代文庫, 2013年

いかがですか？ なおと君は、自分のやってしまった「悪」を自覚し、自責の念を感じていることが分かります。「悪」によって自分自身が悲しみ、母親も悲しみ怒っているのですが、この母と子はこれまで以上に心が通じ合い、親子の絆がより深まったものと推察されます。

失敗は子供の特権です。「失敗は成功の母」という諺があります。偶然かもしれませんが、ここにも「母」の文字があります。児童が教室でいつでも自分の意見や考えを自由に発表できる、たとえ失敗しても友達から嘲笑されたり否定されたりしない、授業で安心して間違えることができる種足小学校にしたいと私は考えています。学校は失敗する所、間違いが許される所です。

本校の重点課題の一つである学力向上には、ドリル等の基礎的な知識の習得はもちろん、「主体的で対話的な深い学び」のための人間関係づくりやコミュニケーションにより、思考力・判断力・表現力等を培うことが重要です。国や県の学力調査においても、日本の子供に欠けているのは、後者の学力であり、学級経営の充実（落ち着いた学級、学習規律）はもとより、道徳科や人権教育、豊かな体験活動は欠かすことができません。

結びに、新型コロナにより、大人も子供も目に見えないストレスを抱えています。子育てで不安や悩みがある場合は、一人で悩まず、学校までお気軽に御相談ください。学校には資格を有するスクールカウンセラーが月1回来校します。子供の健やかな成長のため、協力して問題解決の糸口を考え、今しかできない子育てを存分に楽しんでほしいと願っています。

5/6 (金) 児童引渡し訓練



震度5の地震が発生したことを想定し、今年度は種足小学校と騎西南幼稚園とが合同で、引渡し訓練を行いました。保護者の皆様の御協力により円滑に子供たちを引き渡すことができ、ありがとうございました。万一の災害時発生時の際もよろしくお願いいたします。

5/17 (火) プール清掃



4～6年生の児童がプールの更衣室やトイレ、大プール、小プールの掃除を行いました。児童一人一人が意欲的に掃除に取り組み、とてもきれいになりました。今年度は、3年ぶりに水泳学習を実施しますので、きれいな環境で学習ができることを嬉しく思います。掃除を頑張った児童の皆さん、先生方ありがとうございました。

教育ボランティアの来校について

本校卒業生の大学生 小野寺亜美さんが5月から1月まで教育ボランティアとして毎週月曜日に来校します。全ての学年と関わって教員体験を行い、教員としての心構えや児童との接し方を学んでいきます。明るく意欲的に頑張っていますので、よろしくお願いいたします。

6月の主な行事予定

日	曜	行 事 等
1	水	全5時間、お話朝会、5年ひまわり田植え 色覚検査、表札訪問①、B日課
2	木	B日課5時間、5年ひまわり田植え予備日 たねっと班遊び、救命講習会(教員)
3	金	全5時間、読み聞かせ(1,2年)6年租税教室、表札訪問②
4	土	樹木消毒
5	日	
6	月	新体力テスト Week、教育ボランティア来校 給食費等口座引落し
7	火	表札訪問③
8	水	
9	木	研修
10	金	4年社会科見学、心臓検診予備日
11	土	第1回資源回収
12	日	資源回収予備日
13	月	校内硬筆競書会、委員会活動、教育相談日、 教育ボランティア来校
14	火	
15	水	音楽朝会、校内硬筆展①、給食費等口座引落し2回目
16	木	3年社会科見学、校内硬筆展②、研修
17	金	校内硬筆展③
18	土	
19	日	
20	月	クラブ活動、教育ボランティア来校
21	火	5年宿泊学習説明会
22	水	6年社会科見学
23	木	第1回学校評議員会、研修
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	職員会議
28	火	第1回学校応援団会議
29	日	表彰朝会
30	月	一斉漢字テスト、4年自転車運転免許講習

7月の主な行事

- 1日(金) 一斉計算テスト、学期末PTA
第1回学校保健委員会、第3回PTA役員会
 - 4日(月) 委員会
 - 5日(火)～8日(金) B日課5時間
 - 11日(月) そうじWeek、一斉下校(こども110番の家訪問)
 - 14日(木) 臨海学校1日目
 - 15日(金) 臨海学校2日目
 - 19日(火) 給食終了、大掃除、一斉下校
 - 20日(水) 第1学期終業式、一斉下校
 - 21日(木) 夏季休業日、教育相談 Week(個人面談)①
 - 22日(金) 教育相談 Week(個人面談)②
 - 25日(月) 教育相談 Week(個人面談)③
 - 27日(水) 教育相談 Week(個人面談)④
 - 28日(木) 教育相談 Week(個人面談)⑤
- ※新型コロナ感染症拡大防止のため、行事等の変更がある場合は、メール等で連絡をします。